

## 事業報告書

団体名	越河歴史探訪会
代表者役職・氏名	世話係1 八島 喜一
事業名	越河歴史探訪会；ことしも“越河”をたずねてみませんか？
実施した事業の内容 ・ 活動内容 ・ 実施日時 ・ 場所 ・ 参加人数 等	<p>1回目 5月9日 東山道と奥州街道を訪ねる旅(その3)      参加者16人で前回のgoal地点大平の大平神社(泰衡館跡)を出発し、北六角・福岡の薬師堂・菅生田遺跡・諏訪神社・陣場山館跡・長袋の神明社・八宮の水分神社・堂田を訪ねた(参加予定人数を、コロナ禍のため20人とした)。</p> <p>2回目 6月20日 田村神社と諏方南宮諏訪神社を訪ねる旅      参加者20人で鎮守社である諏訪神社及び諏方南宮を重点的に訪ね、関連して斎川の田村神社をも訪ねた(参加予定人数を、コロナ禍のため20人とした)。</p> <p>3回目 11月7日 伊達氏ゆかりの地巡りの旅(その3)      参加者31人で、越河御前の父伊達氏14代植宗が眠る陽林寺、17代政宗の父(16代輝宗)の茶毘寺慈徳寺、15代晴宗の墓所宝積寺を訪ねた(コロナ禍も收まりつつあったので、予定人数を30人とした)。</p>
事業の成果や効果	“越河”に直接的または間接的にゆかりのある史実を、地区民自らが探訪することにより、地元に対する理解と愛着とをより強く感じ、過疎化現象を少しでも遅延させ得ることに寄与しているかも知れない、と認識している。
今後における事業展開	<p>今後、次の観点から幾多の探訪(別紙)を計画し実践する予定である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 越河地区に点在する歴史的価値のある箇所、例えば神社・仏閣や古代の遺跡である馬場台遺跡などを探訪する旅</li> <li>② 越河地区から白石地区にかけての東山道(奥羽街道)を探索し続ける旅</li> <li>③ 福島市・丸森町・亘理町・仙台市に点在する伊達氏ゆかりの地を更に巡る旅</li> </ul>